

モンゴルにおける 1911 年の革命と 1921 年の革命は、違いが何か？

歴史学博士 0. バヤルサイハン  
モンゴル国科学アカデミー国際関係研究所

今年、1921 年のモンゴル人民革命 100 周年を迎えた。この記念はモンゴル政府によって公式に祝われることになっている。今年、1911 年の独立宣言 110 周年でもある。したがって、これら 2 つの歴史的出来事の比較研究と分析を試みよう。

1911 年に、モンゴルは、清朝から脱却し、独立と国家としての地位を取り戻した。このとき、貴族、僧侶、そして庶民は皆、喜び、喜びのあまり涙を流していたという記録がアーカイブ資料によって残っている。そのような情報は、研究者たちに既に知られるようになり、研究されている。

しかし、1921 年 7 月 6 日、ソビエト赤軍は人民党の代表者とともに当時の首都フレー（現在ウランバートル）にやってきた。当時、首都フレーに中国兵は一人もいなかった。なぜなら、1921 年 2 月、ロマン・ウンゲルン（1886-1921）の軍隊が中国兵を追い出し、既にフレーを解放していたからである。

ロシア赤軍は、ボグド・ハーン政の大臣と役人を逮捕し投獄し、彼らの職場と自宅を捜索し、大量の書類を没収した。首都のフレーは、ロシア赤軍によってコントロールされ、フレー周辺に居た人々を逮捕し、投獄したという証拠がロシア語で残っているのを見る限り、間違いなくモンゴル人にとって同意しがたい出来事であったろう。

近年、ロシアの公文書館で保存されている 1921 年のモンゴル人民革命に関連する資料が明らかになった。そうした資料を利用して、それ以外の文献資料にも依拠しながら、この問題について再検討を行うことが目的である。

1921 年の人民革命は、1911 年のモンゴル国民革命の続きだったのか？この質問に、アーカイブ資料に基づいて答えを与えるよう努力する。歴史的な真実は 1 つである。誰もがその真実を見つけること、少なくともそれに近づこうと努力するが、実際にたどり着けるだろうか？

「1921 年は、モンゴル人に何を与えたか」という質問に答えたい。